

博士学位論文審査及び最終審査結果報告書

平成 年 月 日

総合工学系研究科長 殿

学位論文審査委員会委員長 印

学位論文審査及び最終試験の結果を下記のとおり報告します。
記

1. 課程申請者

専攻・部門 (講座) 専攻 部門 (講座)
学籍番号
氏 名

2. 審査年月日 論文審査 年 月 日～ 年 月 日
最終試験 年 月 日

3. 学位論文審査及び最終試験の結果 (「合格」・「不合格」で記入すること。)

(1) 学位論文審査 「 」
(2) 最終試験 「 」

4. 博士の学位に付記する専攻分野の名称

学 術 ・ 理 学 ・ 工 学 ・ 農 学
(該当する専攻分野に○を付すこと。)

5. 論文題目 (外国語の場合は, その和訳を併記すること。審査により題目を変更した場合は変更後の題目を記載すること。)

6. 学位論文の審査結果の要旨 (A4 版 1,500 字程度。但し, 1,500 字を超えても構わないこととする。)
別紙 1 のとおり

7. 最終試験の結果の要旨 (A4 版 1,500 字程度。但し, 1,500 字を超えても構わないこととする。)
別紙 2 のとおり

学位論文審査委員

| 区 分 | 氏 名 |
|------|-----------------|
| 委員長 | |
| 委 員 | |
| 委 員 | |
| 委 員 | |
| 委 員 | |
| 外部委員 | (所属機関・部局・職名 :) |

別紙1 (甲用)

(学位論文の審査結果の要旨・審査対象論文一覧)

| | |
|---|--|
| 氏名 | |
| 論文題目 (申請時) 外国語の場合は、その和訳を併記する。 | |
| 審査結果の要旨 (1,500字程度。但し、1,500字を超えても構わないこととする。) | |

(注1) 論文題目に変更がある場合は、変更後の論文題目とその理由も明記する。
(注2) 短期修了の場合は、条件等を満たした旨を記載する。
※作成時に不要であれば(注)を削除する。

| 審査対象論文一覧 |
|----------------------------|
| 論文発表(1) (レフェリー制のある学術雑誌) |
| 論文発表(2) (レフェリー制のある国際会議議事録) |

(注) 発表論文目録の論文発表(1)及び(2)を掲載する。

(注) 雑誌名の記載法は国際的な規則 (Web of Science の表記) に従う。

(注) 連名者の記載法はカンマで区切り, and は使用しない。著者名は論文記載のまま表記する。英語論文は姓名とも頭文字のみ大文字とする。 例) Taro Nagano, Ichiro Wakasato

※作成時に不要であれば(注)を削除する。

博士学位論文審査及び最終審査結果報告書

平成 年 月 日

総合工学系研究科長 殿

学位論文審査委員会委員長 印

学位論文審査及び最終試験の結果を下記のとおり報告します。
記

- 論文申請者
氏 名
- 審査年月日 論文審査 年 月 日～ 年 月 日
最終試験 年 月 日
- 学位論文審査及び最終試験の結果 (「合格」・「不合格」で記入すること。)
(1) 学位論文審査 「 」
(2) 最終試験 「 」
- 博士の学位に付記する専攻分野の名称
学 術 ・ 理 学 ・ 工 学 ・ 農 学
(該当する専攻分野に○を付すこと。)
- 論文題目 (外国語の場合は、その和訳を併記すること。審査により題目を変更した場合は変更後の題目を記載すること。)
- 学位論文の審査結果の要旨 (A4 版 1,500 字程度。但し、1,500 字を超えても構わないこととする。)
別紙 1 のとおり
- 最終試験の結果の要旨 (A4 版 1,500 字程度。但し、1,500 字を超えても構わないこととする。)
別紙 2 のとおり

学位論文審査委員

| 区 分 | 氏 名 |
|------|----------------|
| 委員長 | |
| 委 員 | |
| 委 員 | |
| 委 員 | |
| 委 員 | |
| 外部委員 | (所属機関・部局・職名：) |

別紙 1 (乙用)

(学位論文の審査結果の要旨・審査対象論文一覧)

| | |
|--|--|
| 氏 名 | |
| 論文題目 (申請時) 外国語の場合 は, その和訳を 併記する。 | |
| 審査結果の要旨 (1,500 字程度。但し, 1,500 字を超えても構わないこととする。) | |

(注) 論文題目に変更がある場合は, 変更後の論文題目とその理由も明記する。
※作成時に不要であれば (注) を削除する。

別紙1 (乙用)

(学位論文の審査結果の要旨・審査対象論文一覧)

| 審査対象論文一覧 |
|----------------------------|
| 論文発表(1) (レフェリー制のある学術雑誌) |
| 論文発表(2) (レフェリー制のある国際会議議事録) |

(注) 発表論文目録の論文発表(1)及び(2)を掲載する。

(注) 雑誌名の記載法は国際的な規則 (Web of Science の表記) に従う。

(注) 連名者の記載法はカンマで区切り, and は使用しない。著者名は論文記載のまま表記する。英語論文は姓名とも頭文字のみ大文字とする。 例) Taro Nagano, Ichiro Wakasato

※作成時に不要であれば(注)を削除する。

